

授業科目 発達心理学Ⅰ

【担当教員名】 相場恵美子	対象学年	1	対象学科	言語
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	30

【概要及び学習目標】

・概要

様々な要因が内在する社会環境の中での子どもの発達を考えていく上で、実証的研究の積み上げは不可欠です。発達心理学Ⅰでは、科学的心理学の技法を学び、代表的発達理論の検証を行いながら、主として乳幼児期の認知機能と情緒機能を中心に解説します。

・学習目標

発達研究における科学的心理学の重要性について理解する。
科学的論文に対し検証的に読み解く態度を身につける。

回数	学習の主題	学習内容	学習方法
1	発達心理学の視座	発達心理学における実証－狼少女のウソ	講義
2-3	発達研究の技法	発達心理学における研究技法の紹介	同上
4-7	実験的発達研究	代表的な実験心理学的発達研究の講読	講義とグループワーク
8-9	発達理論の検証Ⅰ	パーソナリティについての代表的発達理論の紹介とその検証	講義
10-11	発達理論の検証Ⅱ	認知能力の発達についての代表的理論の紹介とその検証	同上
12-13	発達理論の検証Ⅲ	社会性の発達についての代表的理論の紹介とその検証	同上
14-15	言語能力の発達	言語能力の発達過程	同上

【評価方法】

平常の学習状況とレポート

【履修上の留意点】

【使用図書】

教科書・参考書別	書名	著者名	発行所	発行年・価格・その他
教科書	特に指定せず、プリントを配布します。			
参考書	幼児心理学への招待－子どもの世界づくり 生涯発達の心理学	内田伸子 高橋・波多野	サイエンス社 岩波新書	1989年・2200円 1990年・660円